

# 【令和8年度】 おきなわそば地産地消プロジェクト推進事業（小麦生産対策）

## 事業概要

沖縄そばの原料である小麦について、県内における生産拡大を図るとともに、県産小麦を活用した沖縄そばのブランド化を支援する。  
事業期間：令和6～8年度（県単事業）

## 現状・課題・目的

これまで県内での小麦生産は栽培技術や収益性の観点から難しいとされてきたが、各地で新たな特産品として生産・加工・販売され始めている。  
昨今の海外での気候変動による不作や世界情勢の変化により、穀類の輸入リスクが顕在化し、地産地消の検討が急務となっている。それらのことから、県内における小麦等穀類の生産拡大を図るため、最適な品種の選定、栽培体系の実証等を行う必要がある。

## 事業実施の目的・効果

- 県内において小麦の生産拡大を図り、生産者、製造業者の稼ぐ力を高めることができる。
- 小麦の地産地消の取組を推進することができる。
- 県産小麦粉を原料とした沖縄そば麺等を生産し、県産小麦の付加価値を高めるとともに、県内ホテル、飲食店等とリンクしたブランディング、プロモーションにより観光振興に寄与する。

## 年度毎の取組及び部局の役割

	R 6年度	R 7年度	R 8年度
農林水産部糖業農産課	・沖縄に適した小麦の品種選定 ・小麦栽培実証展示ほ場の設置 ・県産小麦の可能性調査、県産小麦を活用した沖縄そばの認知度向上、情報発信（委託）		
商工労働部・文化観光スポーツ部	農林事業との連携（関係者会議への参加）	県産小麦の製粉、製麺、品質評価、課題調査（他事業対応予定）	県産小麦のブランディング、プロモーション、マッチング（他事業対応予定）

結果の共有、取組の検討改善

県内における穀類生産振興、産地化、  
おきなわ小麦を活用した沖縄そばのブランド化の推進

